

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施事業及び効果検証

NO	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費(千円)	交付金充当額(千円)	実施内容	効果検証
1	新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金事業	新型コロナウイルス感染症の感染予防のための空気清浄機、リモートワークやWeb会議用のPC等の備品購入経費、マスク等の消耗品購入経費やテイクアウトサービスの導入等に要する経費を補助し、小規模企業者の事業継続を支援する。	R3.4	R3.6	16,024	14,247	対象者(町内に主たる事務所または事業所を有する中小企業者)への補助金に充当。 備品・新サービス:対象事業費の10/10以内 上限30万円 消耗品:対象事業費の10/10以内 上限5万円 ※申請事業所数 85事業所 補助総額 16,024,000円	・業務上必要な感染予防に資する備品や消耗品を調達できたことで、感染防止に役立てられたとともに小規模企業者の事業継続支援につながった。 ・新型コロナウイルス感染症に対する小規模企業者の感染予防対策への意識向上が図られた。
2	新型コロナウイルス感染症対策PCR検査事業費補助金事業	新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者が発生した際に、事業の安定的な継続、早期の再開、また、従業員等が安心して働ける環境づくりを促進するために、独自のPCR検査(保健所が実施する行政検査等の対象者以外の従業員等を対象に実施する検査)に要する経費を補助し、事業者の事業継続を支援する。	R3.9	R4.3	660	660	対象者への補助金に充当。 8/20以降に行ったPCR検査に係る費用の2/3を補助 上限50万円/事業所 上限1万円/検体 ※申請事業所数 6事業所 補助総額 660,000円	感染の拡大が懸念される状況下において、費用負担を抑え検査を実施できる環境が整備されことで、迅速な検査実施の後押しとなり事業継続の一助として効果的であった。
3	インフルエンザ予防接種無償化事業	新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備え、自己負担額を無償化することにより接種率を増加させ、高齢者(65歳以上の者又は60歳から64歳までの疾病等がある者)の重症化予防及び医療機関の負担軽減を図る。	R3.10	R4.3	13,932	10,161	対象者(65歳以上の者又は60歳から64歳までの疾病等がある者)の自己負担減免に係る費用及び増加見込みの接種者分の接種料に充当。 無償化した自己負担額 1,200円×6,495人=7,794,000円 接種者増加分 4,400円×1,395人=6,138,000円 ※総事業費 13,932,000円	重症化リスクが高い高齢者や基礎疾患のある方がコロナとインフルエンザの同時感染となるリスクを軽減するとともに、罹患した場合でも重症化リスクの軽減につながり重症化予防と医療機関の負担軽減が図られた。